

【22\_313思考系メルマガ】疑問⇒即検証。他人は答えを持っていない。

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

昨日送ったメール、予想に反していろいろと良い反響を頂きました。

そこで、昨日書き忘れたなあと思っていたことを今日のメールで補足しておこうと思います。

技術的課題というより『意識面』の問題が大きいので、今回は【思考系】の括りで書いていきますね。

今回の話は、トレードの検証に取り組み始めて間もない人、長い事取り組んでいるつもりだけどなかなか思うような結果に結びつかない人には特に理解してほしい内容になっています。

中には耳(目?)が痛くなるような内容もあるかもしれませんが、最後までお付き合いいただければ幸いです。

実は、先日Twitterにも書いたことが関連しているのですが

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1588343562009464832?s=20&t=WdpHZ79rneCUypp5JcqGtw>

僕の所には、毎日100は行きませんが、大抵2桁通くらいの色々な質問・感想のメールが届きます。

最近お返しに時間がかかってしまっていて、申し訳ないなあとは思いつつも

1通ずつ確認をして順番にお返ししています。

その中で、僕の現状のトレードにおけるスタンスや考え方を軸にすると

なかなか答えるのが難しい質問も結構あります。

その場合は素直に「分からない」旨も伝えつつ、僕なりの意見・考えをお伝えするようにしています。

大抵、僕が回答できない質問というのは決まっています

ズバリ『僕自身が検証したことの無い疑問』に対してです。

まあ、当然ですよ。自分自身が確認もした事ないのに、あたかも知ったような事を言うのはウソになってしまいますからね。

特に、細部の疑問になると、そもそもそういった点に注目した事がないという場合も多く

そのような質問には僕が明確な答えをお返しできないことが多いのです。

そもそも、そのような疑問を見つけたら、それは自分で『検証の課題を見つけた！』と思いつつ

自分のチャートをぐるぐるスクロールして行った方が、答えに行き着くのは早いはずですよ。

仮に、僕が「こうですよ」と説明した所で、それで即納得してその後のトレードに活かす

なんてことには、なかなかありません。

何故かという、それでは自分自身が『心から納得した根拠』として落とし込むことができないからです。

そのような疑問に答えられるのは、僕を含めた「他人」ではなく、ほかならぬその疑問を持った『自分自身』だけなのです。

その事実と真正面から向き合う事が出来る人は、トレーダーとしての成長が非常に早く

遅かれ早かれ、自身の求める『納得の結果』に辿り着ける確率も高くなります。

疑問が湧いたら即検証。この意識をひとつ持つておけるかどうかは

トレーダーとして一本立ちするうえで、非常に重要な素養のひとつだと僕は考えています。

相場に対する疑問は、トレードをしている限り永遠に出てくるものだと思うし

現に僕自身、取り組んでいる今でも検証に繋がる課題・疑問は沢山持っています。

(どっちかというと、検証の方が追いついていないですが 笑)

ですが逆にそれが無くなった時は「伸び代が無くなった」という事にもなってしまうと思うので

今日も日々の疑問に対して積極的にアンテナを張るように意識したいと思っています。